

「(仮称) 新綱島駅周辺地区土地区画整理事業」の事前評価調書(案)に対する
市民からのご意見の内容とご意見に対する横浜市の考え方

○横浜市公共事業評価事前評価における市民意見

募集期間 平成28年2月15日～3月14日

市民意見 1件

いただいたご意見と、ご意見に対する横浜市の見解を、次のとおりまとめました。

本事業区域周辺の交通混雑の解消や歩行者空間の確保、マナー改善に対するご要望を趣旨とするご意見でしたので、事前評価調書は修正無しとし、確定しました。

○お寄せいただいたご意見と横浜市の見解

ご意見の概要	ご意見に対する横浜市の見解
<p>・毎日綱島駅を利用しています。 土地区画整理事業、綱島駅周辺の再開発は是非お願いします。</p> <p>今回具体的になりつつある再開発エリアの範囲が狭いと思います。</p> <p>駅から5分10分離れた場所でも、交通量が多い道路でも歩道が狭い箇所が多いので、何かしらの対策をお願いします。</p> <p>鶴見川から南側のエリアを含めてお願いします。</p>	<p>・綱島駅東口周辺地域(約4.5ha)では以前より、地元の方々とまちづくりの検討を進めてきました。</p> <p>このうち、新綱島駅周辺地区(約2.7ha)については、相鉄・東急直通線の(仮称)新綱島駅の整備にあわせ、まちづくりの計画が具体化したことから、道路などの都市基盤施設の整備改善や新たな駅前となるポテンシャルを生かした土地利用に向け、事業を進めることとしました。</p> <p>また、綱島駅東口駅前の地域についても、道路等の都市基盤施設の整備や駅前にふさわしい土地利用が図れるよう、引き続き、地元の方々と検討を進めています。</p> <p>まちづくりを進めるためには、都市計画マスタープランなどの上位計画に位置付けられることが必要ですが、その中で、鶴見川から南側のエリアである樽町や大曾根などについては、道路の拡幅等により歩行者の安全を図ることとしており、都市計画道路等の整備により、交通混雑の解消や歩行者空間の確保を検討してまいります。</p>

・新駅側に駐輪場ができると思いますが、完成後に多くの自転車が新駅側に行くことになると思います。

網島西エリアから来る多くの自転車が走れるスペースは再開発で検討していると思いますが、大曾根、樽町エリア、その周辺からも、今まで自転車を使いたくても使えなかった多くの自転車が新駅側に流れると思いますが、大綱橋の東側の歩道が狭くトラブルが起きると思います。

そして今トラブルが多発しているローソン網島東一丁目店横の階段を通る自転車やバイクを安全な別ルートで行けるようにして欲しいです。

・駅前の通りですが、並ぶタクシーとその横を通るバス等の間や両側の隙間を多くの人々が歩かされています。

再開発の前に 1 日でも早く改善する必要があると思います。

再開発で一番改善が望まれているのはこの道が普通に歩けるようになること、ここの混雑のせいで渋滞する周辺道路の改善だと思います。

暫定対処でもいいので 1 日でも早く改善してください。危険です。

・駅構内含めてケガ人が出るレベルではない小さな喧嘩が日常茶飯事のこの網島エリアのマナー改善をお願いします。多い歩きたばこやゴミの投げ捨てなど無くなるような、住みやすい街にしてください。

・網島駅周辺については自転車利用者のニーズが高く、放置自転車が多いため、本事業において自転車駐車を整備するものです。

この自転車駐車場へのアクセスは、周辺道路を利用することとなりますが、都市計画道路東京丸子横浜線（網島街道）については、新網島駅周辺地区外の網島・日吉間についても、本事業と連携し、拡幅整備を進めるよう検討しています。

また、自転車利用者については自転車駐車場利用時にマナー向上の啓発を行うなど、関係機関と調整してまいります。

・網島駅東口駅前については、バス、タクシー、歩行者が混在している状況ですが、新網島駅周辺地区土地区画整理事業により、現在、網島駅東口を発着する鶴見川方面などからのバス乗降場を整備し、東口駅前道路等の交通混雑の低減が図れると考えています。

また、網島駅東口駅前の地域についても、早期にまちづくりを進めることにより道路等の都市基盤施設が整備できるよう、精力的に検討を進めてまいります。

・網島駅東口周辺の都市基盤施設の整備改善や駅前にふさわしい土地利用の誘導により、地域の皆さまが快適で安全に利用できるまちづくりを進めることにより、ゆとりある歩行者空間を形成してまいります。

なお、マナー改善については県警等の関係機関にご意見を伝えるなど、啓発に努めてまいります。